

令和2年度 KABSE 学生研修会

1. 内容

就職活動を控える学部・修士学生，高専生を対象に，道路や橋梁をはじめとした社会基盤設備の重要性や今後の展望について，ゼネコン，建設コンサルタント，官公庁，高速道路管理者，橋梁メーカー，メディアなどで活躍する若手・中堅技術者や女性技術者の皆さんに講演して貰います。実務内容の紹介，建設系技術者としての役割やこれから社会へ羽ばたく学生へのメッセージがメインテーマです。

2. 主催

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会(KABSE)

※ 一般社団法人九州地域づくり協会の人材育成助成事業の支援を受けています。

3. 日時

2020年10月31日(土) 第I部：13:00～15:25，第II部：15:40～16:40

4. 場所

コロナ禍のため，オンラインにて開催します。

5. 定員

オンライン開催のため，定員は設けません。

6. 参加費

無料

7. 第I部 講師による講義

| | | |
|-------|-------------------|---------|
| 13:00 | 挨拶 KABSE 運営委員会委員長 | 森田 千尋 |
| 13:10 | 大成建設(株) | 長尾 賢二 氏 |
| 13:30 | (株)建設技術研究所 | 栄 亜佑美 氏 |
| 13:50 | 国土交通省九州地方整備局 | 大久 聖也 氏 |
| 14:10 | 西日本高速道路(株) | 山下 翔真 氏 |
| 14:30 | 川田工業(株) | 甲木 里沙 氏 |
| 14:50 | (株)日経BP | 眞鍋 政彦 氏 |
| 15:10 | 質疑応答 | |

8. 第II部 パネルディスカッション

9. 申込・問合せ先など [申込締切日：10月16日（金）]

- ・ 下記 QR コード，または URL から参加フォームにアクセスし，①氏名，②所属，③学年，④所属研究室，⑤学生会員番号，⑥メールアドレス，⑦自由記載：本研修会で知りたいこと等を記載してください。
- ・ 当日，KABSE の学生会員として登録をお願いさせて貰う予定です。
 一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局 進野久美子
 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1 サンセルコビル 6F
 TEL/FAX 092-737-8570 E-mail : jim@kabse.com



<https://forms.gle/Kwpsur8eJ2xJAia38>

| 広報活性化小委員会委員 | | 学生委員 | |
|----------------|-------|-----------|--------|
| 所 属 | 氏 名 | 所 属 | 氏 名 |
| 九州大学 | 玉井 宏樹 | 九州大学大学院 | 榎 直人 |
| (株)富士ピー・エス | 畠山 繁忠 | 九州大学大学院 | 金子 裕輔 |
| 前田建設工業(株) | 青柳 貢司 | 福岡大学大学院 | 松隈 優太 |
| (株)鴻池組 | 浅井 博海 | 福岡大学 | 長田 知子 |
| 川田建設(株) | 石田 大 | 九州工業大学大学院 | 今村 郁 |
| 九州旅客鉄道(株) | 石橋 誠司 | 九州工業大学大学院 | 大久保 航希 |
| (株)建設技術研究所 | 絹川 遼 | 長崎大学 | 浜田 恭太郎 |
| 福岡県 | 内田 貴久 | 長崎大学大学院 | 江頭 優 |
| 八千代エンジニアリング(株) | 小原 淳一 | 熊本大学 | 松浦 拓斗 |
| 福岡大学 | 下妻 達也 | 熊本大学大学院 | 案浦 宏太 |
| (株)SNC | 原田 樹菜 | | |
| 鹿島建設(株) | 福永 義行 | | |
| 長崎大学 | 山口 浩平 | | |

KABSE

令和2年度 学生研修会

日時 | 2020年10月31日(土)
13:00 ~ 16:40

会場 | コロナ禍のためオンラインにて開催
※本研修会の詳細は下記
QRコードよりご確認ください

人々を支える架け橋

写真：福岡3号春の町跨線橋

- 主催：一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会
- 会場：コロナ禍のためオンラインにて開催
- 定員：オンライン開催のため、定員は設けません。奮ってご参加ください。
- 服装：自由
- ※一般社団法人九州地域づくり協会人材育成助成事業の支援を受けています。
- 申込方法等

右記QRコードより、以下の必要事項を明記の上、お申し込みください。

【申込締切 10/16(金)】

- ①氏名②所属③学年④所属研究室⑤学生会員番号⑥メールアドレス
- ⑦自由記載：本研修会で知りたいこと等を記入してください。

○連絡先

宛先/〒810-0004 福岡市中央区渡辺通り1-1-1 サンセルコビル 6F
一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局 進野久美子

○プログラム

第Ⅰ部 13:00~15:25 講師による講義

第Ⅱ部 15:40~16:40 パネルディスカッション



参加フォームURL：<https://forms.gle/Kwpsur8eJ2xJAia38>

講師の紹介



長尾 賢二
大成建設(株)



栄 亜佑美
(株)建設技術研究所



大久 聖也
九州地方整備局



片淵 公淑
九州地方整備局



山下 翔真
西日本高速道路(株)



甲木 里沙
川田工業(株)



真鍋 政彦
(株)日経BP

例年好評をいただいている「KABSE 学生研修会」が2020年10月31日（土）にコロナ禍を鑑みてオンラインで開催された。この研修会は、2006年から年1回のペースで開催しており今回で15回目を迎えた。学生研修会とは、就職活動を控える学部生、修士学生、高専生を対象に、道路や橋梁をはじめとした社会基盤設備の重要性・現状・今後の展望について、ゼネコン、橋梁メーカー、建設コンサルタント、電力、鉄道、官公庁などで活躍する若手・中堅技術者の講演を柱の一つとしており、これから社会へ羽ばたく学生へのメッセージをメインテーマとしている。今回は、計7名の講師に登壇いただき、各業界の仕事内容の他、1日のタイムスケジュール、自身のモチベーションの変化、各業界で必要とされる資格、また、各々の立場や経験を踏まえて働くことの意義についても講演いただいた。さらに、本研修会では、九州内の学生相互のネットワークを構築し、土木建設業への関心を高めて貰うことで、将来の九州の若手技術者の連携を踏まえた人材を育成することも目的の一つであるため、代表学生10名を学生委員として運営に参画させ、本研修会の企画・運営を社会人と共に担い、参加学生にとってより有益となる研修会を作り上げた。その一環として、今回は、参加学生に対して実施した事前アンケートを踏まえて、各職種におけるコロナ禍の働き方などをテーマとしたパネルディスカッションを開催した。

第I部（13:00～15:25）では例年通り、まずはKABSEの概要や取り組みについて、KABSE運営委員長の森田先生（宮崎大学）に報告いただいた。その後、長尾賢二氏（大成建設（株））、栄垂佑美氏（（株）建設技術研究所）、大久聖也氏（第II部は片渕公淑氏）（国土交通省九州地方整備局）、山下翔真氏（西日本高速道路（株））、甲木里沙氏（川田工業（株））、眞鍋政彦氏（（株）日経BP）の第一線で活躍されている6名の講師に講演頂いた。第II部（15:40～16:40）では、昨年好評であった講師陣とのパネルディスカッションおよびフリーディスカッションを行った。学生委員のコーディネートにより、コロナ禍の働き方の他、参加学生が自身の将来などについて社会人とより積極的に議論することができ、大いに盛り上がった。例年であれば、第III部で懇親会を実施していたが、今回はコロナ禍のため中止となった。

参加者数は、学生109名、社会人19名（講師7名、他12名）と賑わいをみせた。例年と比較すると学生の参加者数が大変多く、オンラインならではの気軽さが効果を示したものと思われる。参加した学生は、自身の将来の進路選択に大いに役立てていることが感じられた。

ここで、学生研修会の実施後のアンケート結果の一部を紹介したい。まずKABSEの認知度について、参加時点でKABSEを知っている学生が今年度は26%と、昨年度の48%と比べ減少したが、これは参加者増を踏まえて考えると、気軽なオンライン開催によって、これまでKABSEを知らなかった学生の参加が大幅に増えたとも捉えられ、良い傾向だと言える。また、学生研修会への参加の動機は、「先生からの案内」が一番多かったが、「内容で判断」と答える学生も多く、各大学・高専で過去に参加した先輩達から本研修会の内容が有益であったことを後輩達に伝わっている証であると考えている。

以下に講演に関する意見・感想の自由コメント（原文のまま）をいくつか紹介する。すべての参加者が「参加してよかった」というポジティブな感想であったが、なかには今後の要望を挙げている学生もあり、今後の企画・運営に反映させていきたいと考えている。

- 今回の KABSE 学生研修会では普通では聞くことができない話を聞いてとても勉強になりました。特に仕事内容や会社によって求められる人物像，必要となる能力など就職活動におけるアドバイスを聞くことができ良かったです。現在 3 年生ですが研修会で学んだことを活かして自分のしたい仕事に就職できるように精一杯取り組みたいと思います。
- 女性の技術者が二人もお話してくださったので，私もエンジニアを目指す女性として大変参考になりました。ディスカッションをもっと講師同士で行った方が良いと思いました。
- 本日は貴重なお話をお聞きすることができてとても良かったです。パネルディスカッションでも追加で質問できるとより関心が広がるのではないかと思います。
- 様々な業種の方々の最前線でのお話が聞いてとてもためになりました。構造工学とその他の工学との連携による研究や実務のお話を聞いてみたいです。

学生研修会に参加した学生たちが社会に巣立ち，九州を中心とした若い世代のネットワークが広がることを期待して，広報活性化小委員会としては今後も本研修会を継続していくことで，学生のキャリアプランや就職活動に対して有益な情報を提供していこうと思う。

最後に，会場を提供して頂いた福岡大学の下妻達也先生をはじめ，ご協力頂いた関係各位に深く感謝したい。なお，今年度の研修会は一般社団法人九州地域づくり協会の人材育成助成事業からの助成支援を受けて開催された。重ねて謝意を表す。



全景



講演状況

写真-1 第I部（講師による講演）



全景



オンライン画面

写真-2 第Ⅱ部 (パネルディスカッション)



写真-3 集合写真（講師および学生委員と）

KABSE

令和2年度 学生研修会

日時 | 2020年10月31日(土)
13:00 ~ 16:40

会場 | コロナ禍のためオンラインにて開催
※本研修会の詳細は下記
QRコードよりご確認ください

人々を支える架け橋

写真：福岡3号線の町跨線橋

○主催：一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会
○会場：コロナ禍のためオンラインにて開催
○定員：オンライン開催のため、定員は設けません。奮ってご参加ください。
○服装：自由
※一般社団法人九州地域づくり協会人材育成成功事業の支援を受けています。
○申込方法等
右記QRコードより、以下の必要事項を明記の上、お申し込みください。
【申込締切 10/16(金)】
①氏名②所属③学年④所属研究室⑤学生会員番号⑥メールアドレス
⑦自由記載：本研修会で知りたいこと等を記入してください。
○連絡先
宛先/〒810-0004 福岡市中央区速辺通り1-1-1 サンセルコビル 6F
一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局 進野久美子

○プログラム
第1部 13:00~15:25 講師による講義
第2部 15:40~16:40 パネルディスカッション



参加フォームURL：<https://forms.gle/Kwpcur8eJ2xJAia38>

講師の紹介



長尾 賢二
大成建設(株)



栄 亜佑美
(株)建設技術研究所



大久 聖也
九州地方整備局



片淵 公淑
九州地方整備局



山下 翔真
西日本高速道路(株)



甲木 里沙
川田工業(株)



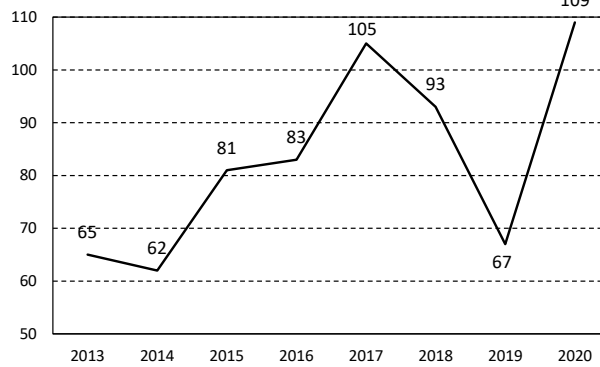
真鍋 政彦
(株)日経BP

一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会
KYUSHU ASSOCIATION FOR BRIDGE AND STRUCTURAL ENGINEERING

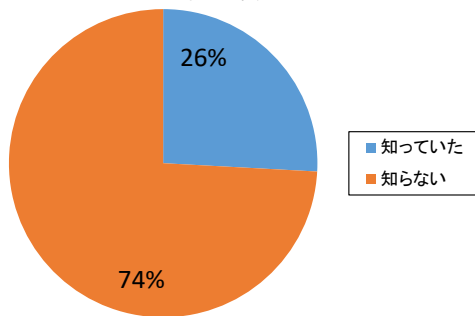
図 学生委員作成の学生研修会ポスター

以降に、「出席者の推移」とアンケート結果を記す。

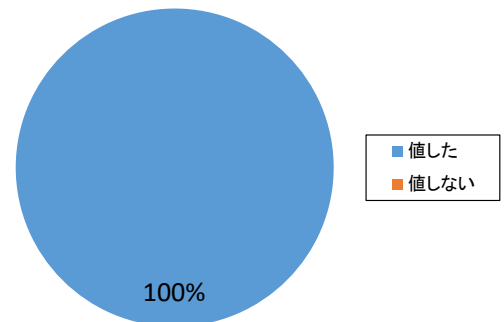
第 I 部出席者の推移(2013~2020)



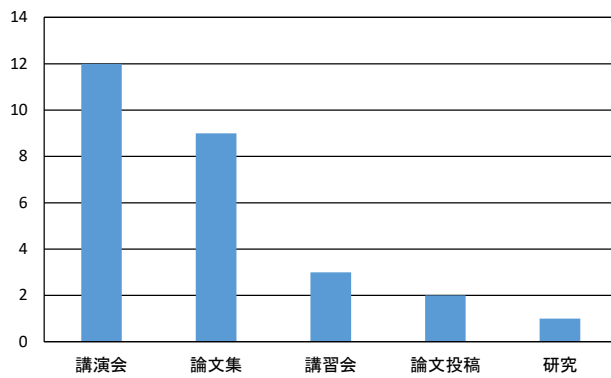
KABSEの認知度について



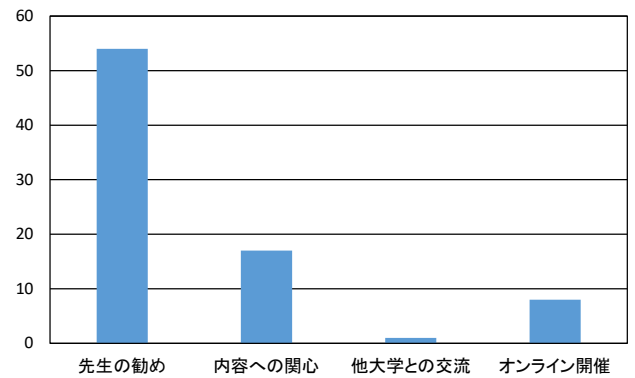
参加するに値したか？



KABSEとのつながり



参加の動機(複数回答可)



今後希望するイベント・内容(複数回答可)

